

ヤマイチテクノの取り組み「SDGs」

（取り組みと社内外啓蒙活動）

・2019年9月

SDGsの取り組みについては、リコージャパン株式会社様よりパートナーとしての紹介を受けたことで“持続可能な開発目標”を知り、下記思いから取り組みを開始

- ・弊社の経営理念のひとつである「CSR及び法令を遵守し、環境・地域への貢献を果たします。」の姿勢をより具現化したい
- ・改めて資源や環境問題の向上を意識した“経済発展と環境の両輪で貢献したい



- ・「SDGsピンバッジ」を全従業員へ配布
- ・身近なところからの取り組みとして、「ひとこと」が記入されたSDGs啓蒙カードを各フロアおよび支店へ掲示

・2021年11月

- ・ヤマイチテクノ×SDGsストラップを従業員へ配布

・2022年1月

- ・当社のホームページへSDGsに関するお知らせページを開設

（寄贈）

- ・2019年10月 古切手の収集を開始
 - ・2022年7月 1回目寄贈 重量：1,285g
- ・2019年10月 ヘルマークの収集を開始
 - ・2020年6月 1回目寄贈
 - ・2022年6月 2回目寄贈 32社／1727.4点
- ・2020年12月 アイシティ eco プロジェクト活動を開始
 - ・2021年10月 1回目寄贈 重量：5.33kg
 - ・2023年3月 2回目寄贈 重量：6.97kg

（寄付）

- ・58期（2020年5月～2021年5月）
＜寄付先＞ 日本WHO協会
・寄付合計金額 100,000円
- ・59期（2021年5月～2022年8月）
＜寄付先＞ 日本ユニセフ協会の人道危機緊急募金
・寄付合計金額 80,000円





（関連団体への加入）

- ・2019年9月 ・関西SDGsプラットフォームへ加入

「持続可能な開発目標：SDGs」の達成に向けて、関西の民間企業、市民社会・NPO・NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関といった多様な団体が参加するプラットフォームとして設立されました。

Kansai から、かわる。 いっしょに、変える。



そんな想いで、市民や企業、学校、自治体の人々がつながり、お互いの力を持ちよってSDGsの達成を目指しており、関西らしい進取の気性で、持続可能な社会に向け、多彩な活動を展開しています。

- ・2022年1月 ・名古屋市SDGs推進プラットフォームに加入

市域全体におけるSDGsの取り組みの一層の向上を図るため、SDGsの理念に基づいて持続可能な地域・社会づくりに取り組む企業・団体・大学等を会員とする「名古屋市SDGs推進プラットフォーム」を設置しています。
プラットフォームに登録した会員の取り組み等について発信するとともに、会員同士の連携強化やパートナーシップ構築を促進することで、産官学民でSDGsの推進力を生み出し、「世界に冠たるNAGOYA」を実現していきます。



- ・2022年4月 ・なごやSDGsグリーンパートナーズ「認定エコ事業所」に認定

名古屋市では、令和元年7月に選定された「SDGs未来都市」として、持続可能な都市の実現をはかるための取組を進めており、事業活動においてSDGsの実現に向け取り組む事業所を、名古屋市が「なごやSDGsグリーンパートナーズ」として登録・認定し、自主的な取組を支援するものです。



- ・2022年7月 ・大阪府「私のSDGs宣言プロジェクト」へ参加

「大阪SDGs行動憲章」の趣旨に沿って、皆さんに自らが行うSDGsの達成に向けた行動を宣言していただくプロジェクトを開始しました。
寄せられた宣言は、大阪市のホームページ等で広く府民に紹介することにより、オール大阪でSDGsの達成をめざす機運の醸成につなげていきます。



- ・2022年7月 ・「OSAKAゼロカーボンファウンデーション」に入会

「持続可能な開発目標（SDGs）」に関する一層野心的で先進的な取組みを大阪から具体化し、これを全国へと波及させることによって、我が国が目指す2050年の脱炭素化社会実現における先導的な役割を果たしていくことを目的としています。
多様な立場の関係者から構成される「OSAKAゼロカーボンファウンデーション」により大阪が環境先進都市として世界のトップランナーをめざす取組みです。

